



現在の子どもの様子		ねらい	行事	自己評価	
養護(生・情)教育(健・人・環・言・表)	内容	環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
		○一人ひとりの健康状態を把握し、活動と休息のバランスをとりながら、夏を快適に過ごせるようする。		○お茶を常に準備したり、部屋にゴザなどを敷いたりして、十分な水分や休息がとれるようにする。	○一人ひとりの体調を把握し、水分や休息を十分にとれるように、言葉を掛けしていく。
		○夏野菜の生長や収穫を喜び、様々な食材の味を楽しむ。		○水やり等の世話をすることで、身近に感じ、生長を楽しみに出来るようにする。順番に収穫することで、様々な食材に興味・関心が持てるようにする。	○収穫した野菜のおいをかいだり、色・大きさ・形などをよく観察したりするように声掛けをして、興味や関心が持てるようにする。
		○夏の生活の仕方を確認し、身の回りの事を自分でする。		○子どもの動線を考え手順よく着脱や荷物の整理が出来るように場所を決めておく。	○子どもが自分でしようとする姿を見守り、必要に応じて手順や方法を丁寧に知らせ、身に付くようにする。
		○プール遊び、水・泥遊びを楽しむ。		○水や泥などに十分親しんで遊べるように、様々な玩具(水鉄砲・浮き輪・ビーチボール等)を準備する。	○危険な場面では、その都度知らせていく。又、水に抵抗がある子どもには、その姿を優しく受け止め、少しづつ慣れるように保育者も一緒に遊び、楽しさが味わえるようにする。
		○ルールや約束を守り、友だちとの関わりを広げながら、夏の遊びを楽しむ。		○水・プール遊び時の危険な事は、絵を用いて分かりやすく表し、皆で確認できるようにする。	○異年齢での交流を一人ひとりが無理なく楽しめるように、気持ちに寄り添い少しづつ慣れていくような声掛けや、活動内容を工夫していく。
		○異年齢と、戸外・室内での遊びを楽しみ交流を深める。		○担任間で事前に交流の内容や日程を話し合い、交流する機会を沢山つくる。	○七夕の絵本や紙芝居を読み聞かせしたり、簡単な七夕飾りの作り方を分かりやすく、丁寧に説明し見本を見せたりする。
		○七夕の話を聞いたり、絵本や紙芝居を見たりして七夕について知る。		○七夕の絵本や紙芝居を読み聞かせしたり、簡単な七夕飾りの作り方を分かりやすく、丁寧に説明し見本を見せたりする。	
		○簡単な七夕飾り作りや、折り紙遊びなどを通じ、様々な模様や形が出来る事に気付く。			
		・栽培している野菜の生長を楽しみながら世話をす。		・当番を中心に収穫し、取れた分だけシールを貼る。	・一緒に生長を喜ぶ気持ちに共感しながら、調理された野菜を美味しく食べる。
食育					